## 専門委員会の新設について(案)

2016年1月19日(改 2016.3.1) (一社)科学技術と経済の会・技術経営会議

世界に先駆けて進展している日本の超高齢社会は、社会、経済に大きな影響を与えており、それは今後さらに増大する。「日本再興戦略 改訂2015」の3つのアクションプランの一つでもある健康寿命の延伸、すなわち健康長寿社会を実現することは、多様なイノベーションを必要とし、かつ、様々な業種において、国内外で大きなビジネスチャンスが期待される。

そこで、健康長寿社会に向けた新しいビジネスに関心のある企業の皆様にご参加頂き、標記の 専門委員会を新設することとする。

記

- 1、名称:「健康長寿社会とイノベーション」専門委員会
- 2、活動目的:

今後成長が見込まれる産業領域である健康長寿社会対応を実際に行おうとすると、自社の 資産(人材、技術、資金等)を活用して、どのようなビジネスを、どのようにして創出するかは難し い課題である。そこで、健康長寿社会に関連する最新情報や最新事例を調査研究し、新ビジネ ス創出について討議や検討を行う。

特に、以下の事項を中心に実施する。

- (1)健康長寿社会を支える運動、食、交流、などの新たなサービスへの取り組み
- (2)健康・予防への取り組みを促進するインセンティブ
- (3)これからの日本をつくる健康経営、健康投資

なお、討議・検討内容や成果の内、提言すべき事項については政策委員会と連携して、JAT ES提言に落とし込んでいく。

- 3、活動期間 : 2016年3月~2017年9月
- 4、委員会の構成

委員長 : 谷口 元氏(㈱竹中工務店 常務執行役員、技術経営会議副議長)

幹事: 古冨 良仁氏(㈱NTT データ グループ経営企画本部部長)

岩下 敬三氏(㈱竹中工務店 技術本部技術企画部長)

太田 健一郎氏((社)科学技術と経済の会常務理事)

メンバー : 技経会会員を中心に、この分野に関心を持ち積極的な参加を頂ける会

員企業等。

- 5、活動計画案
  - (1)具体的な範囲や進め方は別途計画を作成する(現時点の計画案は別紙参照)。
  - (2) 報告書取りまとめと、(必要な場合)政策提言
- 6、メンバー

技術経営会議会員で当該分野に関心を持ち積極的な参加を頂ける会員企業等。 特に、ヘルスケア領域において事業または商品・サービスを企画・推進している企業および 関係部門の所属員。

メンバーについては具体的な活動計画に適した委員に参加を要請する。

7、参加費用

技経会、明経会会員企業: 無料

但し、会員外で委員長が参加を認めた企業(\*)は会費10万円(1年間)。

以上

## スケジュールと各回のテーマ計画(案)

## 第1~2回:総論

·第1回2016年3月23日(水)16:00~

テーマ:(仮)健康寿命延伸の意義と課題

講師 : 内閣官房健康・医療戦略室次長 藤本康二氏

·第2回2016年4月26日(火)16:00~

テーマ: (仮)医療・介護・健康をめぐる周辺のサービス産業について 講師:東京都健康長寿医療センター循環器内科 杉江正光氏

#### 第3回~第5回:健康長寿社会とサービス

·第3回 2016年 5月 20日(金) 16:00~

テーマ:(仮)タニタが進めるヘルスケアサービス

講師 : 株式会社タニタヘルスリンク 社長 吉澤正樹氏

·第4回 2016年 6月 28日(火) 16:00~

テーマ:(仮)マチの健康ステーション

講師 : (株)ローソン 宮崎純氏

·第5回 2016年7月26日(火) 16:00~

テーマ:(仮)人を動かす健康行動デザイン

講師 : 博報堂 行動デザイン研究所 所長 國田圭作氏

※その他の候補

• ルネサンス; 運動系のサービス、au; スマートフォンで健康管理

#### 第6回~第7回:健康長寿社会とインセンティブ

•第6回

テーマ:(仮)予防・健康のためのインセンティブ

講師候補:(仮)厚生労働省 ###

•第7回

テーマ :(仮)行動経済学と健康 - ナレッジを使う

講師候補:(仮)東京大学 古川雅一特任准教授

•第8回

テーマ: (仮)健康インセンティブと地域活性化

講師候補: (仮)市長など(横浜市、見附市・・・・)

※その他候補 ・産業技術総合研究所 大川弥生招聘研究員「よくする介護とICF」

生命保険会社 健康増進活動と連携した生命保険

### 第9回~第11回:健康長寿社会と経営

・第9回

テーマ: (仮)DBJ 健康経営格付 講師候補:(仮)日本政策投資銀行

・第 10 回

テーマ: (仮)フジクラの健康経営 講師候補: (仮)フジクラ ####

•第11回

テーマ:(仮)健康経営による新たな企業価値の創造

講師候補:(仮)東京大学 政策ビジョン研究センター 尾形裕也特任教授

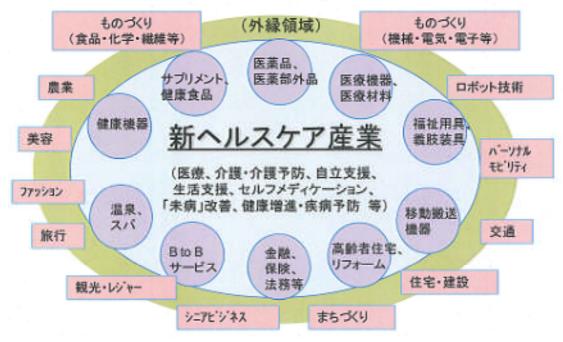
## 第 12 回:健康長寿社会に関する総合ディスカッション

•第12回

テーマ : (仮)総合ディスカッション

講師候補:(仮) 経済産業省 健康経営・健康投資関連部署

## 「新ヘルスケア産業」のイメージ



新ヘルスケア産業のイメージ

分野	市場規模	備考
医療	59兆円	2008年度比1.7倍(年率4.5%の伸び)
介護	19兆円	2009年度比2.6倍(年率9.0%の伸び)
健康関連サービス	25兆円	「新しい公共」や民間事業者による健康・生活支援サービス(疾病予防・疾病管理サービス、配食、移動・移送、健康食品、健康機器、健康リテラシー教育、癒し、温泉指導、フィットネス、バイタルセンター配備等の住宅サービス等)

注)医療、介護の備考欄は中部経済産業局による試算。

## 健康大国戦略における想定市場規模(2020年)

(出所:中部経済産業局「新ヘルスケア産業創出懇談会中間とりまとめ」、平成23年9月)

# 一般社団法人「科学技術と経済の会」の概要(H27.10)

所 在 地 東京都千代田区

創立年月日 昭和41年10月20日(1966年)

会 長 野間口 有(三菱電機株式会社 相談役)当会第8代会長

#### 設立の趣旨

- (1) 技術革新の方向を調査し、望ましい社会の将来像を提示する。
- (2) 我が国独自の技術開発マネジメントの探求とその成果の普及を図る。
- (3) 新時代のリーダとなるべき人材の発掘、育成を行う。
- (4) 各産業分野の企業経営者、並びに各領域の専門家の意見交換と相互の協力の場を提供する。
- (5) 世界的視野に立った問題解決を図るため、国際交流を推進する。

#### 会 員 会員数 約560会員 「特別会員(法人)、個人会員]

経 営 研 究: (1)技術経営会議

議 長:株式会社NTTデータ 相談役 山下 徹 氏 副議長:日本電気株式会社 執行役員 江村 克己 氏

副議長:株式会社竹中工務店 執行役員 技術本部長 谷口 元 氏

(2) 明日の経営を考える会

代表幹事:日本電業工作株式会社 相談役 岩本 眞 氏 代表幹事:株式会社協和エクシオ 代表取締役会長 石川 國雄 氏

(3) ライフサイクル・メンテナンス研究会

委員長:早稲田大学 教授 高田 祥三氏

(4) 技術競争戦略研究会

委員長:政策研究大学院大学 名誉教授 橋本 久義 氏

(5) アジアビジネス研究会

委員長:日本電信電話株式会社 顧問 宇治 則孝 氏

(6) 社会・環境型センサーネットワーク協議会

委員長:東京大学名誉教授 東京理科大学教授 板生 清 氏 副委員長:横浜国立大学教授 河野 隆二氏

· 主要提携友誼団体 ☆米国工業研究協会(IRI)

☆欧州工業研究管理協会(EIRMA) ☆中国科学技術協会(CAST) ☆韓国産業技術振興協会(KOITA)

・ローマ・クラブ日本委員会(S. 47年「成長の限界」を出版) 当会 JCIP 編「メイド・イン・ジャパン」の4外国語(英・仏・中・韓)翻訳出版

普及啓発・月刊誌「技術と経済」を発行(1967.1.初版)

- ・技術・経営シンポジウム、国際シンポジウム、科学技術講演会、図書執筆・監修等
- ・ 「持続可能な社会のためのエネルギー環境教育」出版

[(一財)新技術振興渡辺記念会 創立 25 周年記念出版]

受 託 文部科学省、経済産業省、総務省、東京都、NTT、東京電力、NEDO他

ホームページ URL <a href="http://www.jates.or.jp">http://www.jates.or.jp</a>